

令和4年4月22日
国立研究開発法人
日本原子力研究開発機構

高速増殖原型炉もんじゅ燃料体取出し作業について

高速増殖原型炉もんじゅにおいて、3月30日に開始しました原子炉容器から燃料体を取り出して炉外燃料貯蔵槽に移送する作業(燃料体の取出し)について、本日、計画していた124体の移送が終了し、原子炉容器内の全ての燃料体の移送を完了しました。

今後は機器の片付け等を実施するとともに、1次主冷却系(A・B・Cループ)等のナトリウムを既設のタンクに移し、ナトリウム漏えいリスクのさらなる低減を図ります。

高速増殖原型炉もんじゅ廃止措置にあたっては、安全確保を最優先に、引き続き新型コロナウイルス感染予防・拡大防止対策に取り組むつつ、立地地域並びに国民の皆さまのご理解を得ながら、着実に進めてまいります。

以上